

<学校名> 八潮市立八潮中学校
<所在地> 八潮市中央1丁目1-2
<電話> 048-996-4219
<本事例の特徴>

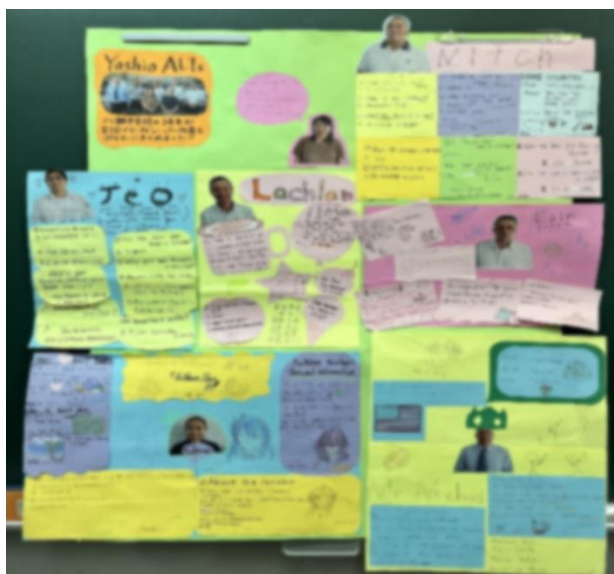
八潮市内の小・中学校に配属されているALTに来校していただき、本校の3年生と交流活動「ALTイングリッシュシャワー」を実施した。3年間の集大成として日々の授業で学んだとことを活用する実践の場とするALTへのインタビュー結果を新聞にまとめ、市内に発信することを目的とした活動を行った。適切な英語がわからないときは、単語のみで伝えたり、ジェスチャーやイラストを活用したりすることで「伝える」ことへの挑戦が見られた。

<具体的な取組や成果>

○ALT新聞作成のためのインタビュー

自分のすごいところを伝える自己紹介をした後に、市内のALTを紹介する新聞を作成するためのインタビューを実施した。

何年日本にいるのか（3年現在完了形）、なぜ日本に来たのか（3年現在完了形）、日本で挑戦したこと（3年現在完了形）、これからやりたいことは何か（2年不定詞）、何に興味があるのか（1年 be 動詞）、得意なことは何か（1年助動詞）といった既習の表現を使い、インタビューを6人班で行うことができた。



○生徒の感想より（一部）

- ・今までよりも話せることや理解できることが多くて嬉しかったです。
- ・インタビューだけではなく、色々な話ができ楽しかったです。
- ・本場のジョークを聞くことができました。
- ・英語が分からないからあまり理解できませんでした。だから、もっと英語が分かるようになりたいと思いました。
- ・言っていることを理解することができたけど、とっさに思いついた質問を英語にすることができなかったの、もっと話せるようになりたいです。